

**令和3年度**

**「障害者スポーツ推進プロジェクト（障害者  
スポーツの指導等に係る競技別の標準化・マ  
ニュアル作成等）」**

**成果報告 概要**

---

**令和4年4月28日 一般財団法人全日本ろうあ連盟**

# ① 目的・実施内容

## 実施した内容

- ・会議開催（検討委員会、専門部会）
- ・メーリングリスト等を活用した意見交換
- ・パンフレット作成への意見提案・骨子案作成
- ・スポーツに精通した手話言語通訳者養成オンライン研修会企画、検討
- ・事業の結果・分析、提言作成



実施時期	実施事項	
	1.検討委員会	2.専門部会
11月	18日 委託契約	
12月	17日 第1回検討委員会	
1月	27日 第2回検討委員会	6、13、21日 部会
2月		26日 研修会開催
3月	9日 第3回検討委員会	ヒアリング実施
	事業委託成果報告書作成(製本)、完了報告書(会計等)提出	

## ②デフスポーツ団体体制整備支援及び情報提供の実施

### 現状・課題

- デフスポーツに精通した手話言語通訳者を養成していくために、デフスポーツにおける、「学校教育」「レクリエーション」「競技」などの分野毎に通訳が必要なケースや、通訳をするにあたっての留意事項をまとめたマニュアルが必要



### ヒアリング ・研修

- 学校教育における手話言語通訳をテーマとしたマニュアル作成
- スポーツに精通した手話言語通訳者養成オンライン研修会の開催
- ヒアリングの実施

#### 【課題の整理】

- ⇒各デフ競技団体において、手話言語通訳者が足りているのかいないのかの数的なデータを集める必要。
- ⇒全体的に高齢化しているので、スポーツを通して若い手話言語通訳者を増やしていく体制作りが必要。
- ⇒選手を取り巻くのは監督、コーチのみならず、ドクター、トレーナー、栄養士、メンタルサポート、科学者、アナリスト等、多くの人が関わっており、来年度以降のテーマとしたい。

### ③成果物（パンフ3点、通訳者養成研修会アンケート結果）

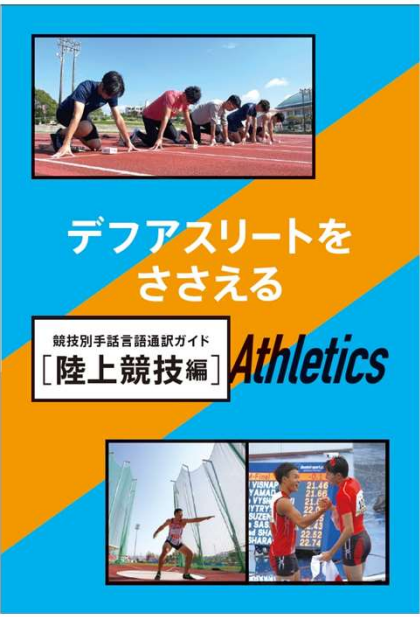
【（共通編）「デフアスリートをささえる vol. 2」（分野に応じた通訳技術編）  
 （競技編）「デフアスリートをささえる競技別手話言語通訳ガイドブック 陸上編」  
 「デフアスリートをささえる競技別手話言語通訳ガイドブック 卓球編」



デフアスリートを  
ささえる vol. 2

学校体育・部活動編

学校体育編（16 ページ）



デフアスリートを  
ささえる

競技別手話言語通訳ガイド  
[陸上競技編] Athletics

陸上編（16 ページ）



デフアスリートを  
ささえる

競技別手話言語通訳ガイド  
[卓球編] Table tennis

卓球編（16 ページ）

参加者の満足度は、4点満点中平均3.52点と好評	
Q1	アンケート結果
Q2	アンケート結果
Q3	アンケート結果
Q4	アンケート結果
Q5	アンケート結果
Q6	アンケート結果
Q7	アンケート結果
Q8	アンケート結果
Q9	アンケート結果
Q10	アンケート結果
Q11	アンケート結果
Q12	アンケート結果
Q13	アンケート結果
Q14	アンケート結果
Q15	アンケート結果
Q16	アンケート結果
Q17	アンケート結果
Q18	アンケート結果
Q19	アンケート結果
Q20	アンケート結果
Q21	アンケート結果
Q22	アンケート結果
Q23	アンケート結果
Q24	アンケート結果
Q25	アンケート結果
Q26	アンケート結果
Q27	アンケート結果
Q28	アンケート結果
Q29	アンケート結果
Q30	アンケート結果
Q31	アンケート結果
Q32	アンケート結果
Q33	アンケート結果
Q34	アンケート結果
Q35	アンケート結果
Q36	アンケート結果
Q37	アンケート結果
Q38	アンケート結果
Q39	アンケート結果
Q40	アンケート結果
Q41	アンケート結果
Q42	アンケート結果
Q43	アンケート結果
Q44	アンケート結果
Q45	アンケート結果
Q46	アンケート結果
Q47	アンケート結果
Q48	アンケート結果
Q49	アンケート結果
Q50	アンケート結果

参加者の満足度は、  
4点満点中平均3.52点と好評  
この結果を来年度に  
つなげていく